平成24年11月7日

各　位

会　社　名　株式会社　ウエストホールディングス
本社所在地　広島市西区楠木町一丁目15番24号
代　表　者　代表取締役会長　吉　川　　隆
（コード番号：1407）
問合せ先　＜広島本社・東京本社＞
専務取締役　管理統括本部管掌
永　島　歳　久
電話番号 03-5358-5757（代表）

フロート式水上メガソーラー発電所の開発に関するお知らせ

当社グループは、フロート式水上メガソーラー発電所の開発と事業化に着手し、全国的に展開することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開発・事業化の理由

当社グループは、EPC事業者として、本年度を初年度とする5年間で全国250ヶ所・総出力50万KWと国内最大規模のメガソーラー発電所の設置を目指しております。

この計画実現のためには、メガソーラー発電所の適地確保が最大のポイントであり、当社グループでは既に相当数の用地を確保しているものの、メガソーラー発電事業への新規参入企業の急増等による土地賃貸借料の高騰のために、次第に適性な用地の発掘が難しくなりつつあります。

この問題を解決する一手段として、天然湖沼や貯水池、調整池と呼ばれている人造湖やため池に着目し、これらの水上を有効活用するメガソーラー発電所の開発さらには事業化に着手することといたしました。

なお当社の調査では、メガソーラー発電所の立地に適する水上面積15,000㎡以上の天然湖沼や貯水池、調整池は全国で約790ヶ所に上ります。

※EPC

Engineering, Procurement and Construction の略で太陽光発電システムにおいては、設計、資材調達、施工・設置の一連の流れを指します。

2. 韓国LS産電社の製品・技術導入

これまで国内では、30～50KW 規模のフロート方式の水上型太陽光発電システムの設置事例がありましたが、メガソーラー規模(1,000KW 以上)の設置実績は皆無であります。

一方韓国電力インフラ事業大手の LS 産電社は、水上太陽電地専用モジュールを開発した上で、徹底した気象データ分析を基に最新の浮力材と係留工法を開発し、韓国内で K-Water（韓国水資源公団）との共同で 500KW ソーラー発電所の設置実績を有しております。

当社グループは、水上メガソーラー発電分野において同社と戦略的パートナー関係を構築し、同社の製品、施工技術を全面的に導入することといたしました。

3.製品・施工技術の特徴

(1)水上専用太陽電地モジュール

・定格最大出力　　:300W(単結晶)

・モジュール変換効率　　:15.5%

・水上の苛酷環境(多湿、表面汚染、難しいメンテナンス)に対する長期耐久性を確保(保護等級IP67)

・配線については韓国随一の敷設実績のある海底ケーブルを応用

・コネクターやジャンクション部分は防水・絶縁・耐食を装備

(2)施工技術

・渇水期や洪水期の大幅な水位変動を想定して弾性体係留装置を導入

・強風、高波でもフロート部分が安定化するように係留ロープを水底のアンカーや重りで固定化

(3)付随的効果

・水面上の自然の冷却効果により発電量が増加

(LS産電社のデータによれば最低でも10%以上増加)

・システムの下部に魚類産卵と生息によい環境を造成する他に、アオコ(微細浮遊性藻類)の発生を防止

(4)コスト比較

主要資材、施工費トータルで、ほぼ陸上メガソーラー発電所設置並のコストを実現

4.LS産電社の概要

(1) 商号 : LS Industrial Systems, Co., Ltd.
(日本での商号:LS 産電)

(2) 本社所在地 : 大韓民国安養市東安区虎渓洞1026－6 LS ﾀﾜｰ

(3) 代表者の役職・氏名 : 代表取締役CEO 具 滋均(グジャジュン)

(4) 事業内容 : 電力機器及びシステムの製造、自動車製造・鉄道システム等の自動化機器及びシステムの製造、太陽電地モジュール・パワーコンディショナの製造及び太陽光発電EPC事業

(5) 資本金の額 : 1,500億ｳｫﾝ(109億円)

(6) 設立・履歴 : 1974年設立、1995年LG 産電(LGｸﾞﾙｰﾌﾟ)に改称
2005年LS 産電に改称

(7)最近3年間の経営成績及び財政状態

単位:(億ウォン)

	2011年12月期	2010年12月期	2009年12月期
純資産	7,475 (545)	7,293 (531)	6,477 (472)
総資産	16,230 (1,183)	15,103 (1,101)	12,850 (937)
売上高	14,020 (1,022)	14,098 (1,027)	14,462 (1,054)
営業利益	1,112 (82)	1,459 (106)	1,641 (120)
経常利益	808 (59)	1,448 (106)	2,176 (159)
当期純利益	588 (43)	1,168 (85)	1,697 (124)

( )内は2012年11月5日現在の円換算　単位:億円

5.事業展開の見通し

本年 10 月 25 日に、埼玉県桶川市より、同市東部工業団地内の市有地である調整池に出力 1,360KW のフロート式水上メガソーラー発電所を設置する事業者として当社グループが指定されました。本発電所設備稼働は来年6月を予定しております。

また、大阪府泉佐野市と当社グループとの間で同市が所有する公園池（水上面積約 118.000 ㎡）に出力 2,000KW のフロート式水上メガソーラー発電所を設置する計画を進めております。

さらに今後は、産・官・学の連携を軸に施工技術の改良を進めるとともに、今後1年間で全国で 10 ヶ所、総出力 20MW 程度のフロート式水上メガソーラー発電所の設置を予定しております。

以 上